

# いっぱん質問

行政の考えを問う



浦田 吉彦 議員  
環境を生かす基本計画策定を

10P

藤 伸一 議員  
乳幼児医療費無料化の拡充について

10P

田上 孝樹 議員  
「中一ギャップ」の解消に向けた  
取り組みについて

11P

梅永 茂美 議員  
児童の安全確保について

11P

新井 高雄 議員  
子どもたちや高齢者に温かい嘉麻市政を

12P

岩永 利勝 議員  
防災行政について

12P

田中 日本明 議員  
行政改革推進について

13P

山倉 敏明 議員  
少子化対策について

13P

田淵 千恵子 議員  
嘉麻市の地区公民館と分館の在り方  
について

14P

荒木 紘子 議員  
敬老祝金の節目支給について

14P

宮原 由光 議員  
吉庵地区ボタ山跡地の利用について

15P

中村 春夫 議員  
市営住宅の入居申請条件について

15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。



浦田議員(嘉穂)

## 浦田 吉彦 議員

環境を生かす基本計画策定を

**問. 木質バイオマスや太陽光エネルギーを生かせ**

**答. 大いに活用していきたい**

質 水田を有害獣から守る対策として、電気柵に補助を出してはどうか。

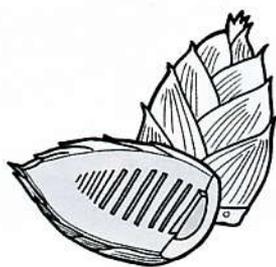
有田農林整備課長 「農

村振興基本計画書」をもとに、平成22年～23年にかけて県営の農村振興整備事業の採択を受けており、この中で有害鳥獣の対策が取れると考

え

ている。  
質 竹の粉碎機2台は活躍しているが、雇用や収入アップのため、水煮タケノコ工場をつくってはどうか。  
農林整備課長 水煮タケノコの問題については、今は、生の状態で筑後のほうに搬出されているが、センター的なものをつくり上げ、ブランド化を図って出荷する方法もあると思う。  
質 木質バイオマスエネルギーの有効利用あるいは、エコエネルギー活用に関する基本計画をつくり、具体的には、なつきの湯、プール、嘉穂福祉センター、山田の白雲荘、碓井人権センターでは、化石燃料を使っているが、これを全て木質バイオマスエネルギーに切り替えたらどうか。そうすれば、地球温暖化につながるCO<sub>2</sub>問題も解決する。  
さらに、嘉穂小学校建設も目前に控え、バイオマス対応のボイラー、電気は太陽光発電を導入すべきと思うがどうか。

田中副市長 今後、研



究しなければならぬと思っている。  
島根県の吉賀町というところでは、事実、大小のボイラーが設置されていると聞いている。  
バイオマスタウン構想とか新エネルギービジョンを早急に策定する必要がある。  
小学校の太陽光の問題等々も今から設計に入るので、十分調査研究し、できるものは大いに活用していきたいというふうに思う。



藤議員(稲築)

## 藤 伸一 議員

乳幼児医療費無料化の拡充について

**問. 小学校3年生までの無料化に向け、市長のリーダーシップを望む**  
**答. 最大限の努力をしていく**

質 小学校3年生までの医療費無料化に向けた現在の取組みは。  
白石市民課長 病院での窓口の事務関係を考えるのと飯塚医療圏で同様な取扱いが必要で、飯塚市と同様に来年1月1日の施行に向け、9月議会条例改正などの提案をするため準備を進めている。

質 4月の市長選挙のマニフェストでは「乳幼児医療費の無料化の制度を就学前から小学校3年生まで拡充する」とあるが、無料化の拡充幅はマニフェストどおりの認識で良いのか。  
松岡市長 今後、嘉麻・飯塚・桂川の3首長で十分論議し、マニフェスト実現に向けて努力していきたい。  
質 小学校3年生までの無料化は、嘉飯桂地区が同じ生活圏で、医師会の関係があるのは認識しているが、子育て支援の目的で市長がリーダーシップを発揮していただきたい。  
市長 最大限の努力をしたいと思っている。  
子宮頸がん予防ワクチンの公費助成について  
質 子宮頸がんは、検診とワクチン接種を行うことで、100%予防できる唯一のがんであることを3月議会で指摘させていただいたが、嘉麻市において中学1年生

を対象に公費助成を実施した場合の必要な予算は。  
中村健康課長 1人当たり3回の接種で約640万円の予算が必要となる。  
質 罹患した場合の医療費や労働損失はワクチン接種費用の約2倍であるとの研究報告もされており、女性が健康で豊かに暮らせる社会を築く観点からワクチン接種の公費助成の取組みの考えは。  
市長 国の同行を見ながら十分検討していく。「窓口業務の延長・ヒブワクチン接種の公費助成」についての質問もを行いました。



**質** 小学校から中学校へ進学した際に、環境の変化にうまく対応できず、不登校の急増、学力低下となつて現れる「中一ギャップ」が問題となつているが本市における状況は。

**本** 本学校教育課長 本市における中学一年生の

## 田上 孝樹 議員

「中一ギャップ」の解消に向けた取り組みについて

### 問. 不登校・学力低下の対応は

答. 教育センター構想を立ち上げ取り組んでいる



田上議員(山田)

**質** 不登校生については、平成19年度、六年生の不登校児童数は2名だが、中学に入学して14名となつている。また、20年度は8名が17名となつており、年々増加傾向にある。

**質** 解消に向けた対応はどのようなものか。また、今後どのようにされるのか。

**学** 学校教育課長 教育委員会としては、児童生徒の学習権を保障して、自立した就労ができる学力や豊かな心を育てるためには、中一ギャップを含む不登校の解消が緊急の課題だととらえている。平成19年度より不登校の実態把握や要因等を分析し、その結果をパンフレットで公表した。各学校では、そのパンフレットを活用した取り組みを行っているが、今後も更に充実し、不登校の解消に努めていきたいと考えている。

**質** 学力の低下も懸念されているが、この対応については。

**学** 学校教育課長 平成21年度より、35人学級を実施し、少人数によるきめ細かな学習指導を行い、学力向上に努めている。

**質** 子どもが安心して家庭、学校生活を送れるよう不登校や問題行動などの未然防止、早期発見、早期対応に努めている。ただきたいと考えるが、教育長の考えは。

**山** 崎教育長 小中9年間で、確かな学力そして豊かな心、勉強だけでなく心も体も健康に育つてほしいと考えている。その支援機関として教育センター構想を立ち上げている。



※ その他、市営住宅申し込み条件等について質問しました。

## 梅永 茂美 議員

児童の安全確保について

### 問. 千手稲築線の歩道整備を早急に取り組むべきではないか

答. 県に歩道設置を要請し、児童生徒の安全確保に万全を期したい



梅永議員(稲築)

**質** 千手稲築線の通学路については、大型トラックが頻繁に通る、歩道が設置されていない箇所もあり、非常に危険であるため、子どもの安全を考え、早急に改善するべきではないか。

**豊** 福教育委員長 子どもも安心して安全な教育環境の一つに通学路の確保が重要であることは認識している。

**市** 長 国はそういう方針を出しているが、職員組合との協議も必要であるため、今後の課題と思つている。

**質** 市長としてどういう考えで職員組合との協議に臨むのか。

**市** 長 ラスパイレス指

認識している。

県道であるので、土木課など関係各課と連携して、県に歩道設置を要請しながら、児童生徒の安全確保に万全を期していきたい。

**松** 岡市長 この道路は、非常に幅員が狭く、特に雨の日に傘を差すと非常に危険性が高いと思うので、対応していきたい。

**中** 並土木課長 教育委員会と協議し、県に強く要望していきたい。

**質** 住宅手当の廃止について

**質** 国家公務員の住宅手当が廃止され、都道府県を通じて、地方公務員の住宅手当は廃止すべきという指導があつているが、嘉麻市も廃止すべきではないか。

**市** 長 私が決意を持つているだけではおさまる問題ではないと考えている。

**質** 複雑な絡みがあるので、一概にこうであると言つて訳にはいかない部分もある。現在協議を続けているところである。



県道千手～稲築線



新井議員(山田)

## 新井 高雄 議員

子どもたちや高齢者にこそ温かい嘉麻市政を

**問. 小学6年生まで医療費を無料に、70歳以上の市民に敬老祝金を**  
**答. 3年生まで医療費を無料に、敬老祝金を代えて2千円分の商品券を支給したい**

質 かつてない不景気のもと、医療費の家計負担が重くなっている。市長が表明した小学3年生までの医療費無料でなく、6年生まで拡充するよう要請する。  
松岡市長 本来なら、中学生まで無料にした方が、財政が厳しいので小学3年生まで無料を打ち出している。しかし、飯塚では一部

負担ということも聞いており、他市の状況を見ながら無料になるように考えていきたい。  
敬老祝金の支給について 質 市民10人のうち3人近くが高齢者の嘉麻市にあつて、敬老祝金は合併とともに77歳、88歳など年齢による節目支給に変えられた。  
70歳以上の市民は、長い間、社会を支え、嘉麻市のまちづくりをしてきた人たちがばかりである。嘉麻市が温かい感謝の気持ちで70歳以上の市民みんなに敬老祝金を支給すべきである。ちなみに、市長が選挙で公約した70歳以上の市民に支給する2千円分の商品券は、どのような性格のものであるのか。  
市長 財政が厳しい中、敬老祝金を節目支給にしたことよつて、約4千万円の経費を削減できた。  
近隣の市や町も節目支給であり、やむを得ないことである。  
2千円分の商品券は、高齢者福祉の観点であり、商店街の活性化にも役



立つものである。  
環境行政について 質 熊ヶ畑産廃処分場の拡張計画は、山田中学校の校庭の広さの約5倍のところに、高さ約22mの大規模な産廃物が埋め立てられる計画である。  
将来の絶対的な安全が保障される訳でもなく、県に許可しないよう意見書を提出するべきだ。  
野上市民環境部長 県の条例に基づいて県が判断するので、市が賛成も反対もしない意見書を出した。



岩永議員(稲築)

## 岩永 利勝 議員

防災行政について

**問. 豪雨災害に伴う稲築鴨生地区の水利調査の進捗状況は**  
**答. 今現在まだ調査中である**

質 住民が調査結果と水害対策を待ち望んでいるが、進捗状況は。  
また、4月に山倉議員と国会議員の秘書を交え土木課と協議をしたが、その後の経過は。  
中並土木課長 過去の検討結果を再度見直し、国土交通省遠賀川事務所、飯塚県土整備事務所、河川の水利等の資料を

求め、水路測量などの調査をしている段階である。国との協議では、調査結果を踏まえ再度協議するようになっている。  
質 出水元の現在の対策は。  
土木課長 鴨生地区はボタ山跡地に素掘りの調整池を8箇所設け、土を積み上げて堤防を築き、瞬間的な雨水の流出を緩和させる対策を講じてもらっている。  
西岩崎地区は、秋に道路改良に併せて水路の改修を実施する予定である。  
質 緊急資材の備蓄状況は。  
土木課長 浸水に対し敏速に対応できるように鴨生町水防倉庫に土のう400袋、コンパネなどを備蓄している。  
質 これだけで足りるのか。  
土木課長 現在備蓄している数で全部対応できるとは思わないが、状況に応じ消防団と土木課の職員等で対策に当たりたい。  
質 市長は施政方針の中で特に稲築地区の水

害対策について「特に」という言葉を使用されていたが、その意気込み・決意は。  
市長 単費で出来ないが、根本的に整備をしなればいけない状況なので、水利調査結果が出次第、県・国などに働きかけを行う。  
質 旧炭鉱住宅の大溝が老朽化し、溝蓋もない所があり、不衛生で危険箇所がある。  
年次計画で改修工事をお願いしたい。  
市長 私も視察して、特に溝が深い箇所もあり幼児などには非常に危険かと思われるので、土木課と十分検討し対応したい。





田中議員(碓井)

## 田中 日本明 議員

行政改革推進について

**問. 効率的行政運営を図る為、組織体制の見直しはしないのか**

**答. 組織体制の見直し、諸制度導入は必要**

**質** 行政改革とは何か。  
**松岡市長** 行政の仕組み、事業の進め方等住民ニーズに応じて良い方向に変える取組みだと考えている。  
**質** 行革は行政サービスを持続的、安定的に提供し、活力ある体制に導く、その為、地方自治を

根源から問い直し、組織や機能を改革する事だ。  
**市長** その通りと思う。  
**質** 事業内容あるいは経費等の削減には限度があるのでは。  
**河崎行政推進室長** 経費削減や助成金の見直しには限度がある。  
**質** 経費削減に限度があるなら、どこに視点を置いて行革をするのか。  
**中嶋財政課長** 定員400人体制、施設の統廃合が行革のポイントになる。  
**質** 組織全体の見直しについて市長の考えは。  
**市長** 当然、組織機構の改編はやっていく。  
**質** 部長制度を廃止する考えは。  
**市長** 庁舎も含め、考える時期にきている。  
**質** 効率的行政運営を図る為、組織体制を見直し、政策決定を補佐する執行役員制度の導入はしないか。  
**市長** 組織体制の見直しあるいは執行役員制度の導入は考える必要がある。  
**質** 定員400人体制



は政策的取組みが必要だと思うがどうか。  
**市長** 庁舎をまとめなければ経費的にも定員のにも厳しいものがあり、住民の意向を尊重して進めていきたい。  
**質** 一極集中型の組織体制を確立しない限り、400人体制と言うのはおろか、健全財政の確立にも暗雲が立ち込めると考えているが、思い切った政策や施策の考えは。  
**市長** 庁舎を住民にとって良い一極集中型にしたい。  
**要望** 行革を進め、財政基盤を確立するには思い切った政策、組織機構の改編が必要だ。鋭意努力されて、より一層行革を進められることをお願いしたい。

## 山倉 敏明 議員

少子化対策について

**問. 是非結婚相談所の開設をしてもらいたい**

**答. 十分検討研究させていただき対応したい**



山倉議員(稲築)

**質** 嘉麻市における特色ある少子化対策について、初めに、「未婚男女に対する結婚相談所等の開設などによる行政としての支援を」ということについて他市を見ること、自治体自体が結婚の相談所等を作って取り組んでいる。その様な結婚相談所の開設が出来るか。  
**質** 嘉麻市における特色ある少子化対策について、初めに、「未婚男女に対する結婚相談所等の開設などによる行政としての支援を」ということについて他市を見ること、自治体自体が結婚の相談所等を作って取り組んでいる。その様な結婚相談所の開設が出来るか。

国の「少子化社会対策法」が平成15年に作成され、これに基づき「少子化社会対策大綱」が平成16年に策定され、これに基づき我が市も「次世代育成支援対策行動計画」後期編が作成されているが、結婚相談の項目が見当たらない。

また、「嘉麻市農山村振興基本計画」についても少子高齢化対策で若い人に結婚させようというものがない。

あくまで出会いがあつて、恋愛、結婚、出産、子育て、医療、保育、教育、そして、子供の就職、親子の出会いから出会いまでのライフサイクルを通して、切れ目なく行うには、この結婚に対する支援じゃないかと思われる。

基幹産業の農業についても、耕作放棄地、農業従事者の高齢化、農業後継者の減少等の問題があり、後継者の結婚問題から是非結婚相談所の開設をしてもらいたい。



深町こども育成課長 結婚相談所の開設については、市長とも協議して、今後の検討課題とさせていただきます。

**質** 市長の見解は。  
**松岡市長** 今いろいろ聞き、これは行政がしなければならぬ時代になったのかと思う。嘉麻市においても未婚の男性が多いし、女性も結構おられる。

今後、調査研究して、どういう風に行つて、うまくいっているかをつかめば、行政としてきっかけを作るということも重要と思うので十分検討研究させていただき対応したい。

## 田淵 千恵子 議員

嘉麻市の地区公民館と分館の在り方について

### 問. 公民館運営の公平性について

答. 関係条例の整備、公民館看板、公平な管理運営など整理をしていく



田淵議員(嘉穂)

質 地域での人と人とのコミュニケーションづくりを担う公民館について、市内の組織は。山口生涯学習課長 中央公民館を「夢サイト嘉穂」に1館、旧自治体ごとに地区公民館を4館、山田、嘉穂地区には地区公民館の分館が8館ある。また、類似公民館は行政区単位に151館存在する。

質 碓井地区公民館は、条例では住所はあるが、建物がないのはなぜか。生涯学習課長 合併前は碓井庁舎の2階にあったが、合併後本庁舎になり、現在、事務を庁舎の一角で行い、活動は人権センターあかつきや美術館の会議室等を使っている。質 公民館活動を重点化しようとするなら施設を整備すべきでは。松岡市長 住民にとって公平公正な環境となるよう、これを契機に公民館全体を見直す。質 中央公民館をはじめとして、稲築地区公民館以外、ここが公民館という存在を示す看板を掲げていないが掲示すべきでは。生涯学習課長 内部で十分検討したい。質 管理人の有無など、分館の管理形態に山田地区と嘉穂地区では格差があると思うが、市の対応は。生涯学習課長 今後地元と協議を行い、管理形態の統一を図りたい。質 碓井地区の公民館



類似施設は公の施設でありながら、条例整備がなされていないがどうか。生涯学習課長 他地区の施設同様、関係条例に計上すべく、現在関係課と調整をしている。質 統一された公民館運営を願うものであるが市の対応は。市長 関係条例の整備、看板、公平な管理運営など住民の意向を聞き整理をしていく。※ 類似公民館には、町内会所有のもの・市営住宅の集会所・同和对策事業の教育集会所・市有財産の地区集会所があります。

## 荒木 紘子 議員

敬老祝金の節目支給について

### 問. 支給基準日(9月1日)を温かく配慮してほしい

答. 同級生はみんな同じように支給したい



荒木議員(稲築)

質 受給資格の決定と実施については。高齢者介護課長 嘉麻市敬老祝金支給条例と別の規定とで実施し、9月1日において節目の年令に達している人に支給をしている。質 9月1日が基準日なので、それ以降の人たちは、1年後に支給され、同級生なのに一緒に祝うことができない。「納得がいかない」等の市民の声も多い。介護保険の導入などで厳しい生活の高齢者にとって楽しみな祝金なので、同級生と一緒に受け取れるよう配慮できないか。市長 成人式と同じ見方であれば可能である。条例改正が必要なので来年度からは、同級生と一緒に受け取れるようにしたい。質 竹林整備について 竹粉砕機の稼働状況は。有田農林整備課長 昨年購入の竹粉砕機専用のオペレーターを2名配属、運用開始し、数件の申し込みもあり稼働中であるが、重労働であると聞いている。質 軌道に乗るまでは大変でしょう。機械からでる竹チップ、竹粉の有効利用について何か研究しているか。農林整備課長 牛ふん等と混ぜ堆肥化することや製紙の原料とすることなどは困難だと考えている。また、バイオマスエネルギーとして活用することも考えられるが、NEDO等の補助金活用を含め調査研究が必要だ。



